

# 外来がん患者さんに関する情報の 研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター腫瘍リハビリテーション科では、「リハビリテーションを実施した外来がん患者における身体機能的特徴の検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、外来通院化学療法中のがん患者さんの生活状況や運動機能について調べて、より質の高いリハビリテーションを提供し、患者さんの生活の質を高めることです。

この研究のため、2021年3月1日より2022年12月31日までに「がんリハビリ・ロコモ外来」でリハビリテーションを行った方の診療録、評価表、検査データ等の調査を行います。対象となるのは外来通院化学療法中のがん患者さんのうちリハビリテーションを行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（痛みやしびれの状態・身体機能・生活の質など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2023年3月 研究責任者

東京医療センター 腫瘍リハビリテーション科

宮田 知恵子

連絡先 03-3411-0111(代表)